



・会 長 菊田 利昭 幹 事 熊澤 功
 ・例会日 毎週金曜日 12:30
 ・例会場 〒488-0801 尾張旭市東大道町原田 2570-3 尾張旭市商工会館内
 ・事務局 尾張旭市商工会館 TEL 0561-54-1263 FAX 0561-54-8945
 ・E-mail: jim@owariasahi-rc.org URL: http://www.owariasahi-rc.org



2022-23 年度
 R I テーマ イマジンロータリー
 ロータリー 地区方針 未来を描こう、笑顔でつなごう

～一人一人のチャレンジを力に！変化に対応できるクラブを目指して～

本日の例会プログラム 2022年7月1日 (第2429回) No. 2309

点鐘 12:30
 斉唱 君が代・奉仕の理想

卓話担当者 会長・クラブ管理運営委員会
 卓 話 者 菊田 利昭会長・加藤 清久委員長
 演 題 「会長所信表明・委員長事業報告」

前回の例会記録 2022年6月18日 (第2428回)

夜間例会 於山人昔楼 担当：親睦活動委員会
 ○ゲスト：2022 年度米山記念奨学生
 ダバーサンバ・ゾルサルさん
 ○出席者：会員 21 名中 13 名出席 出席率 61.90%

会長挨拶 桜井雅博



こんばんは！この夜間例会が桜井年度の最後になりますので、ニコボックスに感謝の気持ちを入れさせて頂きました。この一年間皆様のご協力を賜り、本当に有り難うございました。

私は、東京のグループ会社会長となんとか30数年会社を潰さずに運営してきました。私の役割は、ブルドーザー役で新規市場を開拓し新製品投入や拡販展開をし、東京の会長がローラー役で、開拓されたマーケットに対して市場分析や新製品パンフレットを作成配布したりして、営業活動の収穫を図っていきまいた。そして今は共に事業承継に取り組んでいます。桜井年度ではクラブで様々な形でブルドーザー活動をしてきたように思います。

幹事報告

・6/10(金)地区国際奉仕委員会 於ガバナー事務所
 森井地区国際奉仕委員 出席
 次回の例会：7/1(金)2022-23 年度初例会
 ※6/24(金)休会
 次回の会合：7/1(金)第5回理事役員会 於尾張旭市商工会館 第一会議室 13:40～

ニコボックス

○会長を1年務めました。ありがとうございました。
 桜井 雅博君
 ○出席者全員からいただきました。ありがとうございました。
 出席者全員

例 会 予 定	7月8日(金)	7月15日(金)	7月22日(金)	7月30日(土)
	卓話担当者：各委員会 卓話者：各委員長 演題：「委員長事業説明」	卓話担当者：各委員会 卓話者：各委員長 演題：「委員長事業説明」	休会 定款による休会	夜間例会 (29日振替分) 於：ラ・グランターブル ドゥ キタムラ 点鐘：18:00

米山記念奨学生奨学金授与



2022 年度米山記念奨学生
ダバーサンバ・ゾルサル
さん

夜間例会

日時：2022 年 6 月 18 日（土）18：00～

場所：山人昔楼



江尻 豪親睦活動委員長
開会の挨拶



舟橋 龍秀直前会長
乾杯の挨拶



乾杯の様子



箕輪 良孝君 閉会の挨拶

創立50周年記念講演を終えて

創立50周年記念事業実行委員長 箕輪良孝

5月29日思わぬ暑さの日、記念講演会を無事終了しました。コロナウイルスの蔓延で、事業が縮小あるいは省略し、2年に及ぶ事業展開も記念誌の製作を残すだけとなりました。講演会は、評伝作家北康利氏を講師に、「渋沢栄一に学ぶ社会奉仕の道」というタイトルで、やや聴衆は少な目でしたが、有意義な内容で、講演後熱心な質疑応答もあり、ロータリークラブの奉仕の精神と共通するところがあったと思います。

常に時代の変革に対応し、情報の収集と、提供を地域社会に発信できるロータリークラブであるよう活性化を図っていききたいと思います。世のため人のため、世界平和のために、何をなすべきか機会あるごとに考えていきたいと思います。

6月10日クラブフォーラム（後半）

【加藤 清久君】

今年1年という事で、まず謝りたい事は会員増強で何にもお力になれず申し訳なかったです。この1年はコロナで出たり入ったりと難しい年でしたが、やはり例会に出席し会員の皆さんと顔と顔を付き合わせてお話しすることが大切だと思います。私はこのクラブを悲観的に考えておりません。何度もどん底から這い上がってきましたから、どのように活動し

て活性化するかを皆さんで考えましょう。来期は、また色々なアイデアを出していきますのでよろしくお願い致します。何が1番大切かと言いますと、信頼関係です。皆さんを信じ、私を信じて頂いて、良いクラブへとしていきます。

【森井 晴生君】

私は立場上色々な方の相談を受けますが、必ずお伝えする事は、「まずは自分が変わらなければ、相手は変わってくれませんよ」という事です。クラブという組織には、体系と様態と2つがあります。体系とは組織の規則や伝統で、様態とは人間と人間との関わり方だと思います。思いやりや付き合い方が1番大切だと思います。谷口亜弥さんが入会してから、新たに女性会員が増え、新しいクラブの流れが出来ました。まだまだRIがしようとしている多様性のある活動に向けては課題が多くありますが、来期は私も副会長として、また地区での活動も精一杯頑張っていきます。

【江尻 豪君】

今の森井さんのお話、とても感動致しました。ロータリークラブを変える事と共に、世の中の流れが変わっているように思います。1人では上手くいかない事も、ロータリアンの繋がりでうまくいく事もあると実感しています。世の中は常に変わって行く事を大事にして活動していきましょう。親睦活動委員会として、記念日のお花を変えられなかった事が心残りです。

【舟橋 龍秀君】

今期は思いもよらない病に冒され4ヶ月も休む事に、体調面に不安がありますが、元気になりましたのでロータリー活動を再開致しました。このクラブについては、人生でも山有り谷有りですが、明けない夜は無いと思います。クラブの雰囲気が悪い訳でも無いので、例会の雰囲気を更に良くして、出席して楽しい例会にしていきたいと思います。

【西尾 輝久君】

私が入って20年になりますが、入った時からずっと会員増強は議論となっています。ここ最近では女性の会員が入会してくれた事に先が見えてきてきたと思っています。尾張旭ロータリークラブは地元でしっかりと活動し、新聞などの媒体でも紹介され、他クラブのロータリアンに羨ましいと言われる。地元根ざした活動を今後もしていきたいと思っています。

【井田 武憲君】

この1年、副会長として桜井会長を支えてきましたが、桜井会長の思いを受け、寄り添ってきたと思います。やはり、女性の会員が入会してくれたことによりクラブの雰囲気が変わり、この影響で明るくなっていったと思います。自分が優しく接すれば、相手も答えてくれると実感します。来期は例会出席の程、本当によろしくお願い致します。

【古橋 裕志君】

この2年間、50周年記念事業にみなさんにご協力をいただき有難うございました。これからについては、記念誌に思いを綴っております。